

市民活動団体の通信簿（セルフチェックシート）

団体名 やえの和「ほほえみ」

団体及び事業の概要： コミュニティサロン

代表者名

村瀬千秋

記入日

平成30年3月30日

評価項目と評価の観点	評価	自己評価に関する 団体コメント
1. 団体運営 総会、役員会等を開催し、団体の事業報告・決算及び事業計画・予算を決議の上、事業を執行している。	C	初年度は活動にあたって代表者1人での活動に専念する事が多かったが、現在協力者が参加し始めたので今後改善をしていきます。
2. 情報公開 紙媒体やウェブサイト、SNS等を通じて、団体の基本的な情報や活動内容を公開している。	A	「市民活動団体の通信簿」は、団体の運営が適切に行われているかを点検するため、会計年度の終了後に、項目別に4段階※で自己評価を実施するものです。
3. 目的 団体の目的を明文化し、各事業のふりかえりや見直しを実施している。	B	自己評価の結果を、市民活動支援センター「まちびと Caffe」のウェブページ等で公開することにより、透明性の高い団体であることを広く周知することができます。
4. 法令遵守 事業の執行にあたり、法令を遵守している。	A	※4段階の自己評価
5. 会計処理 資金の管理について、複数人によるチェック体制があり、会計年度ごとに監査を行っている。	C	A：適切であった B：改善を要する C：抜本的な見直しが必要 D：不適切であった
6. 市民参加 事業の対象となる地域の課題やニーズを関係者から汲み取り、多様な市民の参加を得ている。	B	

当団体は、以上のセルフチェックの内容について、市民活動支援センターのウェブページ等で公表することを了承しました。